

茅野市美術館を一緒に サポートしませんか # 2

美術館サポーターについて学び、考え、実践する
全4回の講座を開講します。平成18年に行われた
第1回に続く、第2回目です。

鑑賞から一步踏み出して、美術館やアート活動をもっと深く知る機会となるでしょう。



- | | |
|---------------------|------------------------|
| 第1回「美術館の仕事」 | 2月16日(土) 14:00~16:30 |
| 第2回「茅野市美術館収蔵作品」 | 2月23日(土) 14:00~16:00 |
| 第3回「美術館におけるワークショップ」 | 2月28日(木) 19:00~21:00 |
| 第4回「美術館における展示と照明」 | 3月20日(木・祝) 15:00~17:30 |

詳細は裏面を参照ください。

応募方法：裏面の申込欄に必要事項を記入し、来館持込、またはTEL、FAX、
Eメールにてお申込みください。

なるべく全回に参加ください。3回以上参加された方には修了証を発行いたします。

申込期限：平成20年2月13日(水)

募集人数：15名から20名程度(先着順) 参加費無料

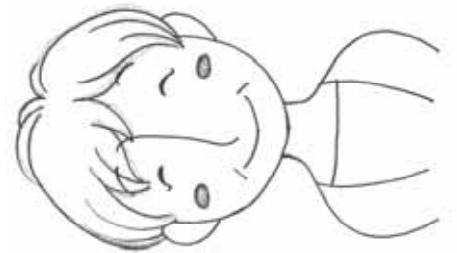
お申込み：茅野市美術館(茅野市民館内)

TEL 0266-82-8222 FAX 0266-82-8223

E-mail : ccc@chinoshiminkan.jp

主催：茅野市美術館

協力：NPO法人サポートC 茅野市美術館サポーター「美遊^{ビユ-コム}com.」



茅野市美術館を一緒にサポートしませんか # 2

第1回 美術館の仕事

平成20年2月16日(土) 14:00~16:30 茅野市民館アトリエ

講師:アートNPOカコア理事長 徳永高志氏、茅野市美術館学芸員 小林宏子・前田忠史
茅野市美術館サポーター「美遊 com.」

アートNPOカコア理事長、茅野市民館コアアドバイザーであり、日本の美術館事情に詳しい徳永高志氏を迎え、当館学芸員とともに、美術館の業務とサポーターの仕事や可能性、茅野市美術館の概要をお話しします。さらに茅野市美術館サポーター「美遊 com.」より、茅野市美術館サポーターの現状についてお話しします。

~ . . . ~ . . . ~ . . . ~

第2回 茅野市美術館収蔵作品

平成20年2月23日(土) 14:00~16:00 茅野市民館アトリエ

講師:茅野市美術館学芸員 小林宏子

茅野市美術館の収蔵作品の主体となっているのは、地元出身、また地域にゆかりのある作家たちの作品です。館の移転を機に新たに持つことができたコレクションを含めて、絵画、彫刻、工芸、書、版画、写真など様々なジャンルに及ぶ700点を越える作品を収蔵しています。

収蔵作品の中からテーマをしばり、当館学芸員が収蔵作品の特徴をお話しします。

~ . . . ~ . . . ~ . . . ~

第3回 美術館におけるワークショップ

平成20年2月28日(木) 19:00~21:00 茅野市民館アトリエ

講師:有限会社アイデア代表取締役 大月ヒロ子氏

大月ヒロ子氏は、板橋区立美術館学芸員として、数多くのワークショップや、「二十世紀末美術展」、「都市に棲む-ネコのひたいに建った家」などを企画。独立後、多くの美術館でのワークショップに携わり、また教育プログラム開発・キット制作や、各種ミュージアムの開設準備なども行っている大月氏に、美術館におけるワークショップについて、お話しいただきます。

~ . . . ~ . . . ~ . . . ~

第4回 美術館における展示と照明

平成20年3月20日(木・祝) 15:00~17:30 茅野市美術館企画展示室

講師:茅野市美術館学芸員 小林宏子・前田忠史、茅野市美術館照明担当 辻野隆之
茅野市美術館サポーター「美遊 com.」

企画展示室において、美術館の機構、展示器具の説明を行った後、展示を体験します。茅野市美術館サポーター「美遊 com.」は、平成18年、19年と、お年寄りを対象とした写真の公募展である「木之下晃ワークショップ 寿齢讃歌 ー人生のマエストロー」を運営してきました。写真の展示を想定しながら、実際の展示を体験します。その後、茅野市美術館照明担当の辻野隆之より、美術照明についてお話しします。

茅野市美術館を一緒にサポートしませんか # 2 受講申込書		年	月	日
ふりがな 氏名		年齢 歳		
ご住所 (〒 -)				
TEL.	FAX.			
Eメール				